

## 令和元年度「地域発！いいもの」認定状況

厚生労働省では、平成28年度から各地域で行われている「技能振興」や「技能者育成」などに役立つ特色ある取組を、「地域発！いいもの」として選定し、国民に広く知らせることで、地域の技能振興や技能尊重の機運を高め、地域の活性化を図ることを目的として実施しています。

選ばれた企業・団体には、各都県の地域技能振興コーナー（職業能力開発協会）を通じて「地域発！いいもの」選定証と楯が贈呈されます。また、選定された取組の具体的な内容は、他の企業や団体が参考にできるよう、技能検定制度等に関するポータルサイト「技のとびら」で公開されています。

令和元年度は申請された取組について、有識者からなる「地域発！いいもの」選定委員会が、独創性、地域特性の活用、他者による応用性などの観点から審査を行い、8つの取組を選定しました。

岐阜県においては、下記のように協同組合飛騨木工連合会による「飛騨の匠」技能育成プロジェクトと各務原人参ブランド推進連絡協議会による「各務原にんじんを使ったお菓子・料理の商品化プロジェクト」の2つの取組に「地域発！いいもの」選定証と楯が授与されました。なお、この事業によって選定された取組は、新規選定の8件を含めて全国で34件です。岐阜県においては、平成29年度に県金型工業組合が実施する「工業高校生金型コンテスト」が選定されていますので、今回の選定で3件となりました。

「地域発！いいもの」応援事業に申請希望や関心がある企業・団体がありましたら、岐阜県技能振興コーナーまでご相談ください。

取組名称	「飛騨の匠」技能育成プロジェクト ～ 技能開発委員会による若手、後継者育成の取組 ～	団体名	協同組合飛騨木工連合会
<p>◇ 取組の概要</p> <p>◆ 評価のポイント</p>	<p>◇ 家具産業及び若年技能者の育成のため、地域の企業間で連携し、技能講習会の実施、技能検定の奨励、ものづくり体験教室の実施等を行う取組。</p> <p>◆ 企業間の壁を破って連携することによって、飛騨の家具産業の発展、技能者の育成につなげたことが効果的な取組として評価された。</p> <p>◆ ものづくり体験教室の実施、県立の家具専門校に対する講師派遣などの取組が、地域貢献や地域活性化に資すると評価された。</p>	 	 
取組名称	各務原にんじんを使ったお菓子・料理の商品化プロジェクト ～ 地域産品を地域のものづくり産業と大学が力強くサポート ～	団体名	各務原人参ブランド 推進連絡協議会
<p>◇ 取組の概要</p> <p>◆ 評価のポイント</p>	<p>◇ 各務原にんじんのブランド化に向けて、自治体、農業協同組合、商工会議所、大学など多くの団体が連携し、洋菓子、パンなどの商品開発、メニュー開発、料理教室及びコンクールなどを行う、地域をあげた取組。</p> <p>◆ 産学官で連携協定を締結して、特産の農産物である、各務原にんじんの普及・啓発、ブランド化につなげるなど、取組に地域の広がりがあり、効果的として評価された。</p> <p>◆ プロの技能者からのアドバイスが、若い世代にはよい刺激となると同時に、技能者側にとっても、教えるという体験が、技能向上のいいきっかけとなっていることなどが効果的な取組として評価された。</p>	 	 